

平成29年11月20日
関 東 農 政 局

平成29年度 関東農政局補助事業評価（事後評価）第1回技術検討会
議事概要

1 開 催 日 平成29年11月17日（金） 11：00～16：00

2 出 席 委 員 別紙のとおり

3 場 所 [事後評価]
畑地帯総合整備事業 明野地区（山梨県北杜市）

4 技術検討会の概要

○技術検討会の委員長の選出について

- ・委員長に西村委員が選出された。

○技術検討会に関する情報公開について

- ・技術検討会（第2回）以降の傍聴は可とすること、議事録は発言者名を明記した上で公表することについて、委員の了承が得られた。

○事後評価現地調査について

- ・本事業で整備したほ場において、整備後の農地の状況、営農状況に関する調査を行った。その後、北杜市役所明野総合支所会議室にて、当該地区の事業概要及び事業効果の発現状況について説明を受けた後、意見交換を行った。

[事後評価地区意見交換の主な内容]

- ・本事業によりほ場の大区画化が図られたこと、かんがい用水が確保されたことにより高収益作物への作付転換が進んでいるとともに、担い手への農地集積が進んでいる。
- ・企業参入は地域の雇用の増加にもつながっている。
- ・草刈り・水路の泥上げなどの環境維持活動は多面的機能支払交付金が活用されており、企業等の担い手も参加している。
- ・醸造用ぶどうを栽培しワインとして加工販売するなど6次産業化も推進されている。事業後新規に導入されたひまわりによる「明野サンフラワーフェス」の開催や、古くから地域で生産される浅尾だいこんによる「浅尾だいこん祭り」の開催により地域が活性化している。

別 紙

平成29年度 関東農政局補助事業評価（事後評価）
第1回技術検討会 出席者委員

平成29年11月17日

氏 名	所 属
[技術検討会委員]	
小 倉 久 子	環境パートナーシップちば事業部長
中 村 哲 也	共栄大学国際経営学部教授
西 村 拓 ※委員長	東京大学大学院農学生命科学研究科教授